



ドバイ発 意外な新ヒーロー

TOOKYO MXで放送中の「フリージ」は、アラブ首長国連邦(UAE)初の国産3Dアニメ。あまり期待せず話のタネに、と思っただけ見始めたら、意外なほど面白い。

放送が始まると、たちまち歴史的ヒット番組となった。皮肉屋でコーヒー中毒のウム・サイド。パソコンに強いウム・アラウィ。病的に忘れたら怖いウム・サルム。お金もつけに目がないウム・ハマス。4人が常に着用する金色のマスク「ブルカ」も印象的だ。フリージとは「ご近所さん」という意味である。

ドバイに住む4人のおばあちゃんが主人公だ。ドバイは超高層ビルが立ち並び国際都市のイメージだが、日本の下町のように、小さな土壁の家が密集する地域が最近まで残っていたという。伝統的宗教生活を重んじる生粋のUAE市民を「エミラティ」と呼ぶ。その目から現代ドバイを痛烈に風刺した本作は、2006年のラマダン期にテレビ

とにかこの4人がチャリミング。「日本にもいるわ、こんなオバハン」という感じなのだ。特にウム・ハマスの毒舌と暴れっぷりはさすがの女性ばかりで、男性キャラは影が薄い。中東文化に対する私たちの「思い込み」を覆すようなコメディだ。



右端がウム・ハマス。ウムとは「の母親」という意味。「イスラムの教えには女性を勇気づける側面もある」とハリブ監督 ©2018 Lammtara Art Production. All rights reserved.

「アメリカの大学にいた時、『自国文化におけるスーパーヒーロー』を考えるというプロジェクトを与えられたのが最初のきっかけでした」

「僕が育った文化は男性優位で、アラジンもアリババも物語のヒーローはみな男性。でも、僕のスーパーヒーローは祖母だった。男たちが何か月も真珠漁に出ている間、祖母たちの世代は外で働きながら子育てをした。僕の祖母も、電気もない家で10人の子どもを育てたんです」

4人のトレードマークであるブルカは、目元を美しく見せる以外に、女性の顔を熱から守る実用性もあった。エアコンが

普及した今ではすっかり見られなくなったそうだが、ハリブ監督は、見かけも性格もユニークなおばあちゃんたちの中に新しいヒーロー性を発見した。すごい才能と言わなければならないか。

同国初のアニメは政府援助のローンを受けて作られた。第1シーズンはスタッフの多くが素人同然だったという。このあたり、1963年の日本初の国産アニメ「鉄腕アトム」を連想する。時代を切り開くのは、いつだって若者のやみくもな情熱の力なのだ。アニメの「キャプテン翼」や宮崎駿監督に大きな影響を受けたハリブ監督にとって、「フリージ」が日本で放送されたことには格別の思いがある。「アニメは文化交流の美しいツール。一方通行が双方向になったことを、とてもハッピーに思っています」(編集委員 石田汗太)

CGでリアルな生態再現

NHKは7月7、14日の2週にわたり、「NHKスペシャル シリーズ『恐竜超世界』」を放送する。最新の研究成果を反映した恐竜のCGが見もの。リアルな「絵」とするために、生物や恐竜を扱った科学ドキュメンタリーを数多く制作してきたNHKならではの工夫を詰めこむ。(浅川貴道)

7日のテーマは「陸」。鳥のような羽毛と、しなやかな体を持つティノケイルスの生存を懸けた戦いを中心に描く。14日は「海」。爬虫類でありながらクジラのような出産をする海竜類。両日とも舞台こそ違

た違い。人員も予算も限られた僕らが、それでもリアルな恐竜を再現するには何ができるかを突き詰めた。今作は、ロケで撮影した

実写を背景に、CGを重ねるVFXという技術を用いた。昨夏以降、ニュージランドや北海道で複数回の長期ロケを敢行。恐竜の動作を想定しながらカメラで背景だけを撮影し、後で恐竜のCGを組み合わせている。恐竜が木に手をかけて揺らすシーンでは、スタックが現地ですべて合成する

ど、随所にアナログな手法が用いられている。「CGで描く必要がない部分は実写で撮影し、恐竜の描写に手間をかけた」と松永。これにより、複雑な処理が必要な恐竜の羽毛の動きや、海竜が立っている水を、リアルに表現することに注力できたという。また、ロケにはCG専門

のアニメーターが同行、現地で恐竜の「絵になる」動きを松永に指南した。ティノケイルスが子供を守るために肉食恐竜のティラノサウルスと戦う場面では、実際にアニメーターらが演じた「動きに恐竜のCGをかぶせ、ドラマチックな戦闘シーンを再現した。これらの手法は「生命大躍進」や「ダーウィンが来た」などの番組で磨かれてきた表現でもある。「こういう番組を作り続けた蓄積があるNHKだからできた表現を楽しんでほしい」。松永は自信を見せる。

来月、NHKスペシャル シリーズ『恐竜超世界』

CG制作を指揮した松永孝治VFXスーパーバイザーは、2015年放送のNHKスペシャル「生命大躍進」シリーズや、「ダーウィンが来た」のティラノサウルス特集などでCGを担当したエキスパートだ。松永は言う。「ハリウッドのCGは数百人のスタッフが関わり、かける金額もけ

最新の知見を反映して制作されたトロオドン。CG。体に生えた羽毛までリアルに再現している



7日放送の番組で「主人公」に設定されたティノケイルス。番組中では「ニコ」という名前までつけられている

ドラマ仕立て 感情移入狙う

松尾チーフ・プロデューサー

番組のもう一つの特徴は、恐竜を主人公にしたドラマ仕立てにしたこと。制作を統括した松尾建チーフ・プロデューサーは「ドラマとして見てもらうことで、視聴者に感情移入してもらえるはず」と話す。

ドラマ仕立てが可能となった背景には、古生物研究でここ10年ほど、新発見が相次いでいることがある。羽毛を持つ恐竜や、

恐竜が卵を温めてかえしていたとみられる痕跡などが化石として見つかり、それらにより、以前は描ききれなかった恐竜の生態をドラマチックな物語として提示可能になった。

松尾は「従来の考えが改められたり、議論が続いてきたことに決着がついたりした部分を、物語として見てほしい」と語る。



猫を飼って集まると、朝は午前4時起き。猫の生活リズムは、朝は午前4時起き。猫の生活リズムは、朝は午前4時起き。猫の生活リズムは、朝は午前4時起き。